

令和元年 阪南大学あべのハルカスキャンパス

# 公開講座【全6回】

受講料無料  
先着100名

ハルカスアカデミー

プレジデントセミナー

第1回 ハルカスアカデミー

令和元年 **10月26日(土)** 14:00~15:30



経営情報学部  
准教授  
奥 康平

## プライベートブランドを用いた企業経営 -ブランドを軸とした経営戦略の概説-

トップバリュやセブンプレミアムって聞いたことありますか?これは、プライベートブランド(PB)と呼ばれ、特定のスーパー(イオンやイトーヨーカドーなど)やコンビニ(セブンイレブン、ミニストップなど)だけで販売されています。PBはその店だけのオリジナル商品で、「売り上げと利益をアップさせることのできる魔法の商品」です。この講座では、PBとは何かについてはもちろん、一般的にどのお店でも販売されている商品(ナショナルブランド:NB)と比較して、PBがなぜよく売れ、かつ利益も出せるのかについてお話します。また、一部の受講生の方のご協力をいただき、PBとNB商品(お菓子)をとりあげ、値段、見た目、触感などを確かめる実験を行い、その結果から「売れる商品の実際」についてもお話したいと思います。

第2回 ハルカスアカデミー 科学研究費補助金研究成果還元事業

令和元年 **11月16日(土)** 14:00~15:30



国際観光学部  
准教授  
堀内 史朗

## 若年者の地方への定住について -地方創生事業の可能性と限界-

東京一極集中が進む中、地方への人口定住・移住が求められています。国が進めてきた地方創生事業は、産学官連携を進めることで、その地域の関係者が協力して若年者の地方における雇用・定住を促進してきました。私たちは、山形県の事業経営者、労働者、大学生に注目して、彼らの地元への関心などについての調査を進めてきました。本講座では、最近行っている大阪市や淡路島の調査結果も合わせ、地方創生事業の可能性と限界について論じます。

第3回 ハルカスアカデミー 科学研究費補助金研究成果還元事業

令和元年 **12月7日(土)** 14:00~15:30



国際コミュニケーション学部  
教授  
賀川 真理

## 第二次世界大戦下にアメリカによって強制収容された日系ラテンアメリカ人に対する戦後補償

第二次世界大戦で、日本は連合軍を相手に戦闘を繰り広げたが、ラテンアメリカ諸国とは直接交戦をしていません。しかし、アメリカ政府は自国の捕虜との交換要員として、ラテンアメリカ諸国から「日系人」2264人を「誘拐」しました。本講座では、このあまり知られていない史実を明らかにすると同時に、テキサス州の「クリスタル・シティ抑留所」の実態を紹介します。その上で、こうした政府による不正に対し、戦後補償という形でアメリカがどのように向き合ってきたのか、現在のアメリカは、当時の教訓を受け止めているのかどうかについて検証します。

第4回 ハルカスアカデミー 科学研究費補助金研究成果還元事業

令和2年 **1月25日(土)** 14:00~15:30



経済学部  
准教授  
櫻井 靖久

## 日系中小企業の海外進出と地域経済

日本の中小企業の海外進出は、産業空洞化の原因との懸念も以前はありましたが、現在は販路の拡大や企業成長による地域経済への貢献が期待されるようになってきました。これは、中小企業がグローバルなサプライチェーンを構成しているためであり、その役割をうまく活かした事業活動を行うことによって、成長や貢献が可能となるのです。本講座では、グローバルなサプライチェーンという視点から、具体的な中小企業の海外進出の事例を紹介することで、企業や地域の活性化にどのように繋がっているかを探っていきます。

第5回 ハルカスアカデミー 科学研究費補助金研究成果還元事業

令和2年 **2月8日(土)** 14:00~15:30



流通学部  
教授  
真田 桂子

## 多様性の国カナダの文化と社会 -移民、先住民、日系作家からシルク・ド・ソレイユまで-

カナダは多文化主義を掲げ、先住民や建国の二民族と呼ばれるイギリス系住民とフランス系住民に加え、世界の各地から移り住んできた多様な移民たちが共存するモザイク国家です。一方、そこでは先住民によるアートや移民の文学、多様性をバネに小さな路上パフォーマンスから世界的な舞台芸術にまで成長したシルク・ド・ソレイユなど、インターナショナルで多様性と独自性に富んだ文化が開花しています。この講演では、カナダの文化や芸術に注目しながら、北米にありながら、トランプ政権のもとで自国第一主義に傾く隣国アメリカとは一線を画し、移民やマイノリティを尊重し多様性に関わっていくこととするカナダ社会の特徴や可能性も浮き彫りにします。

第6回 プレジデントセミナー

令和2年 **3月7日(土)** 14:00~15:30



学長  
田上 博司

## AIのこれから -人間代替の歴史と未来-

人類の福音となるかそれとも驚異となるか? 全人的代替を可能にする汎用人工知能(AGI)開発を巡る巨大企業の動きや、日本発の人間代替モデルともいえるAI×RPA(ロボティクス・プロセスオートメーション)など人工知能を巡る最近の動きと、それらがもたらす社会への影響について考察します。

場所

あべのハルカス23階 阪南大学あべのハルカスキャンパス

〒545-6023 大阪市阿倍野区阿倍野筋1-1-43 TEL.06-6654-5570 FAX.06-6654-5580 E-mail:harukas@hannan-u.ac.jp

阪南大学

# 参加申込書

講座のお申し込みはFAXまたはホームページ・E-mailでお願い致します

# FAX 06-6654-5580

QRコードで阪南大学HPから  
講座のお申し込みができます。



e-mail [harukas@hannan-u.ac.jp](mailto:harukas@hannan-u.ac.jp)

参加希望日に○を記入してください

| 実施日           | 時間          | テーマ  | 講師                     | 参加希望日 |
|---------------|-------------|--|------------------------|-------|
| 第1回 10月26日(土) | 14:00~15:30 | プライベートブランドを用いた企業経営                             | 経営情報学部 准教授 奥 康平        |       |
| 第2回 11月16日(土) | 14:00~15:30 | 若年者の地方への定住について                                 | 国際観光学部 准教授 堀内 史朗       |       |
| 第3回 12月 7日(土) | 14:00~15:30 | 第二次世界大戦下にアメリカによって強制収容された<br>日系ラテンアメリカ人に対する戦後補償 | 国際コミュニケーション学部 教授 賀川 真理 |       |
| 第4回 1月25日(土)  | 14:00~15:30 | 日系中小企業の海外進出と地域経済                               | 経済学部 准教授 櫻井 靖久         |       |
| 第5回 2月 8日(土)  | 14:00~15:30 | 多様性の国カナダの文化と社会                                 | 流通学部 教授 真田 桂子          |       |
| 第6回 3月 7日(土)  | 14:00~15:30 | AIのこれから  | 学長 田上 博司               |       |

## 講師プロフィール

|              |   |
|--------------|---|
| <b>奥 康平</b>  | 出身校：大阪市立大学大学院経営学研究科後期博士課程 博士（経営学・大阪市立大学）<br>研究テーマ：日本のグループ経営における純粋持株会社の戦略的活用<br>主要業績：『第2章 企業経営に取り入れられた情報技術』伊田昌弘監修（2014）『経営と情報の深化と融合』税務経理協会、等   |
| <b>堀内 史朗</b> | 出身校：京都大学大学院生物科学博士課程<br>研究テーマ：地方創生事業、都市農村交流、人類の進化<br>主要業績：Shiro Horiuchi, Tatsuhiko Takahashi (2016) "Globalization and regional revitalization in a local university of Japan." In: Globalization: Economic, Political and Social Issues (Eds. Bernadette Gonzalez), pp. 149-159, Nova Publisher. 等 |
| <b>賀川 真理</b> | 経歴：慶応義塾大学大学院法学研究科博士課程修了 1997年4月阪南大学国際コミュニケーション学部赴任。<br>主要業績：著書には、『カリフォルニア政治と「マイノリティ」』不磨書房、2005年、『カリフォルニア政治とラティノ』晃洋書房、2011年などが、論文には「アメリカ政府による日系ラテンアメリカ人の強制連行と戦後補償（前編）」『阪南論集・社会科学編』第54巻第2号、阪南学会、2019年3月などがある。   |
| <b>櫻井 靖久</b> | 経歴：大阪市立大学大学院経営学研究科後期博士課程修了、博士（商学、大阪市立大学）<br>ひょうご震災記念21世紀研究機構、尼崎地域産業活性化機構を経て、2016年より阪南大学経済学部准教授。<br>主要業績：『電機産業のアジア立地とバリューチェーンのダイナミズム』『日本企業のアジア・バリューチェーン戦略』新評論、2015年『尼崎中小製造企業の海外進出に関する実態』『ECO未来都市を目指して—産業都市尼崎の挑戦』尼崎地域産業活性化機構、2015年『多国籍企業の立地論』（共著）原書房、2005年  |
| <b>真田 桂子</b> | 経歴：大阪大学文学部卒業、モントリオール大学大学院に留学、博士（文学、大阪市立大学）、専門はケベックを中心とするカナダ地域研究、フランス語圏文学<br>主要業績：著書『トランスカルチュラルリズムと移動文学-多元社会ケベックの移民と文学』（2006）、共訳書『ケベック詩選集』（2019）など   |
| <b>田上 博司</b> | 出身校：神戸大学経営学部経営学科<br>研究テーマ：マルチメディア・コミュニケーション・現実・仮想現実間インタラクションに関する研究<br>主要業績：『マルチメディア情報学概論』二瓶社、2006年/『デジタルコミュニケーション』晃洋書房、2007年/『経営と情報の深化と融合』税務経理協会、2014年  |

|        |     |     |  |
|--------|-----|-----|--|
| フリガナ   |     |     |  |
| 氏名     |     |     |  |
| 所属     |     |     |  |
| 住所     | 〒 - |     |  |
| 電話番号   |     | FAX |  |
| e-mail |     |     |  |

### 〈申込方法〉

事前に参加申込が必要になります。

郵便番号・住所・氏名（フリガナ）・電話番号をご記入のうえ、FAXまたはe-mailのいずれかでお申し込みください。  
お申込後、受講票をお送りさせていただきます。 ※定員になり次第締め切らせていただきます。

問い合わせ先

## 阪南大学あべのハルカスキャンパス公開講座係

TEL.06-6654-5570

〒545-6023 大阪府大阪市阿倍野区阿倍野筋1-1-43 あべのハルカス23階

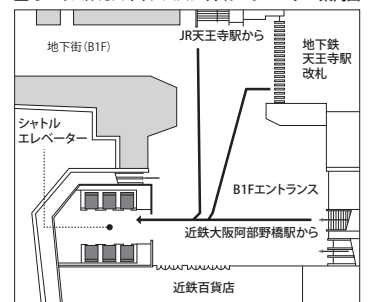
e-mail: [harukas@hannan-u.ac.jp](mailto:harukas@hannan-u.ac.jp) URL: <http://www.hannan-u.ac.jp/>

会場の駐車場は利用出来ませんので公共交通機関をご利用ください。

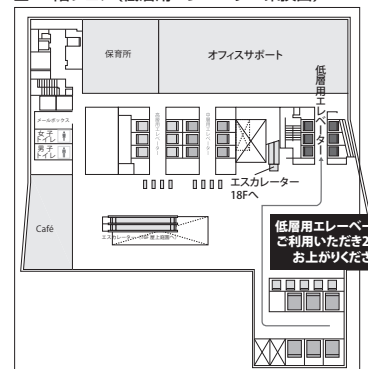
### 会場はあべのハルカスキャンパス 23階になります

本キャンパス（天美東）ではありませんので  
ご注意ください

#### ■あべのハルカスキャンパスシャトルエレベーター案内図



#### ■17階フロア（低層用エレベーター乗換図）



低層用エレベーターをご利用いただき23Fまでお上がりください。



### 【個人情報の取扱いについて】

この申込書において知り得た個人情報は、法令に基づき適切に管理し、この講座または本学からのご案内に関すること以外に利用いたしません。